

## 建築設計科

## 設計製図3

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3	
担当教員	天野奈緒			実務経験	有	職種	建築設計					

## 授業概要

RC造・S造等の建築物の課題に取り組み、建築設計のコンセプトの作成、プランニング、プレゼンテーションなどの総合的な手法・技術を演習を通して学習する。計画、法規、構造、設備といった実務で必要な知識と設計手法を習得する。

## 到達目標

次の4点を到達目標とする。①RC造の製図記号や、図面作成方法を習得する。【作図スキル】②RC造図面を作図しながら図面同士の整合性を習得する。【図面理解スキル】③設計図より模型を制作し、RC造の柱・梁・壁の関係性を3次元で習得する。【模型制作スキル】④課題に沿った設計力を習得する。【設計及びプレゼンスキル】

## 授業方法

集合住宅の課題（RC造）に取組み、建築設計のコンセプトの作成、プランニング、作図、発表等を通して建築物の設計方法全般を学習する。意匠・構造・設備の構成を知りながら、設計の基本およびそれぞれの意味や相互の関係を学習する。

## 成績評価方法

授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。

## 履修上の注意

設計は広範にわたる建築分野の基礎をなす科目の一つである。授業時間中の指導、講義、作業に加えて、それ以外の時間での思考、検討、作業など個々の目的に合わせて効果的に配分し取り組むこと。授業には集中して取り組み、課題提出期限を守ること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。

## 教科書教材

建築製図基本の基本学芸出版社、第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション：RC造の設計課題の課題説明、敷地見学し、課題内容が理解する。
第2回	設計課題の実例を収集したり、敷地を調査することで、課題内容が理解できる
第3回	設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。

第 4 回	設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第 5 回	設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第 6 回	設計課題の断面図・立面図の作図方法を理解し作図できる。
第 7 回	模型写真の撮影方法、プレゼンテーションの方法を理解し作図できる。
第 8 回	作品発表することでプレゼンテーションの方法を理解できる。
第 9 回	設計課題の実例を収集したり、敷地を調査することで、課題内容が理解できる
第 10 回	設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。
第 11 回	設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第 12 回	設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第 13 回	設計課題の断面図・立面図の作図方法を理解し作図できる。
第 14 回	模型写真の撮影方法、プレゼンテーションの方法が理解できる。
第 15 回	作品発表することでプレゼンテーションの方法が理解できる。